

2024年度 稲魂賞受賞者

No.	区分	氏名・団体名(敬称略)	学部・研究科	内容
1	個人	平田 拓海	政治学研究科	校友会奨学生で2024年度副総代となった。
2	個人	小林 佑介	スポーツ科学研究科	校友会奨学生で2024年度総代となった。
3	個人	池田 海実	スポーツ科学部	パリ2024オリンピック競技大会において、柔道女子57キロ級で銀メダルに輝いた。また、2024年世界柔道選手権大会においても優勝した。
4	個人	松本 信歩	スポーツ科学部	パリ2024オリンピック競技大会において、女子200メートル個人メドレーに出場し、世界で14位の成績を修めた。
5	個人	鈴木 柊香	スポーツ科学部	2024/2025 全日本選抜スピードスケート競技会女子マススタートにおいて優勝した。
6	個人	石田 唯	スポーツ科学部	第27回全日本選手権個人タイムトライアルロードレース大会で女子エリート+U23部門、また第92回全日本自転車競技選手権大会ロード・レース女子U23部門でも優勝した。
7	個人	加藤優希	社会科学部	第57回全日本女子学生本因坊決定戦では初優勝し、2023年には女流棋士特別採用試験に1位で合格。プロの女流棋士としても活躍している。
8	個人	木村 威	創造理工学部	ロボット技術を競う、ニューテクノロジー振興財団が主催する第39回全日本学生マイクロマウス大会で、競技優勝した。
9	個人	齋藤 凜花	社会科学部	日本人学生ボランティア派遣のリーダーとして、ウクライナ国境で避難民支援活動を実施し、戦禍に苦しむ人々を支えるとともに、広く社会にも影響を与えた。
10	個人	人見 玲奈	社会科学部	絵本『スダチのナカミ』を制作・出版し、虐待で傷ついた若者たちを保護する社会福祉施設「自立援助ホーム」の職員としても働き、若者たちの支援に取り組んだ。
11	団体	野球部	—	令和6年東京六大学野球リーグ戦において、春秋連続優勝した。
12	団体	ゴルフ部	—	2024年第61回全国大学ゴルフ対抗戦において、優勝した。
13	団体	ラクロス部（女子）	—	2024年第15回ラクロス全日本大学選手権大会において、優勝した。
14	団体	学生環境NPO 環境ロドリゲス	—	環境サークルとして様々な場所で活動を行い、稲門祭においても校友と共に活動し、祭典の成功に多大な貢献をした。
15	団体	早稲田祭運営スタッフ	—	早稲田祭だけでなく、稲門祭においても校友と共に活動し、更なる祭りの進化を目指し尽力した。
16	特別賞 個人	一力 遼	社会科学部	2024年9月に行われた囲碁の国際棋戦「第10回応氏杯世界選手権」において、日本勢として19年ぶりの世界一に輝いた。日本を代表する囲碁棋士。
17	特別賞 個人	岩田 翔吉	スポーツ科学部	日本のプロボクサー。2024年10月に行われた世界ボクシング機構（WBO）ライトフライ級王座決定戦にて、世界王者となった。早稲田大学出身プロボクサーとして史上初。